

申請書記載例

※文書番号	
※登録番号	記入しない
※登録年月日	ください

収入証紙欄
申請時添付不要

← 上記免許のうち該当する免許を記載

受胎調節実地指導員 指定証訂正 (籍訂正・免許証書換交付) 申請書

受胎調節実地指導員の場合は「指定証訂正」、それ以外の免許の場合は「籍訂正・免許証書換交付」

登録番号	第 〇〇〇〇 号	登録年月日	昭和 平成 令和	〇〇年 〇月 〇日
------	----------	-------	----------------	-----------

現在お手元にある指定証 (免許証) に記載されている本籍 (都道府県名) 登録番号等を記載変更を生じた事項

	変更前	変更後-(第1回)	変更後-(第2回)
本籍 (国籍)	長野県	東京都	大阪府
ふりがな	(氏)しんしゅう (名)たろう	(氏)しんしゅう (名)たろう	(氏)ながの (名)たろう
氏名	信州 太郎	信州 太郎	長野 太郎
(通称名)			
性別	男・女	男・女	男・女

生年月日	昭和 平成 西暦	〇〇年 〇月 〇日
------	----------------	-----------

← 該当する項目に〇をする

変更の事由	1 婚姻 2 離婚 3 転籍 4 養子縁組 5 その他
変更年月日	年 月 日

上記により、**受胎調節実地指導員** 指定証訂正 (籍訂正・免許証書

令和 年 月 日 ← 申請書を記入した日

住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 □□県△△市◇◇ 〇丁目●番◆号
氏名	長野 太郎

戸籍の変更事項を記入。2 回以上変更を行っている場合は、記載例のように現在の戸籍に至るまでの途中経過も記入ください。記載例は、現在手元にある免許証が交付されてから、**転籍** (長野県→東京都) をし (変更 1 回目)、その後**婚姻** により本籍地の変更 (東京都→大阪府) 及び姓の変更 (信州→長野) をした (変更 2 回目) 場合を表しています。

長野県知事 様
(添付書類)

- 1 変更事項を証する戸籍抄 (謄) 本 (発行の日から 6 ヶ月以内のもの)
- 2 免許証
- 3 遅延理由書 (登録事項に変更を生じてから 30 日以上経過したとき)